

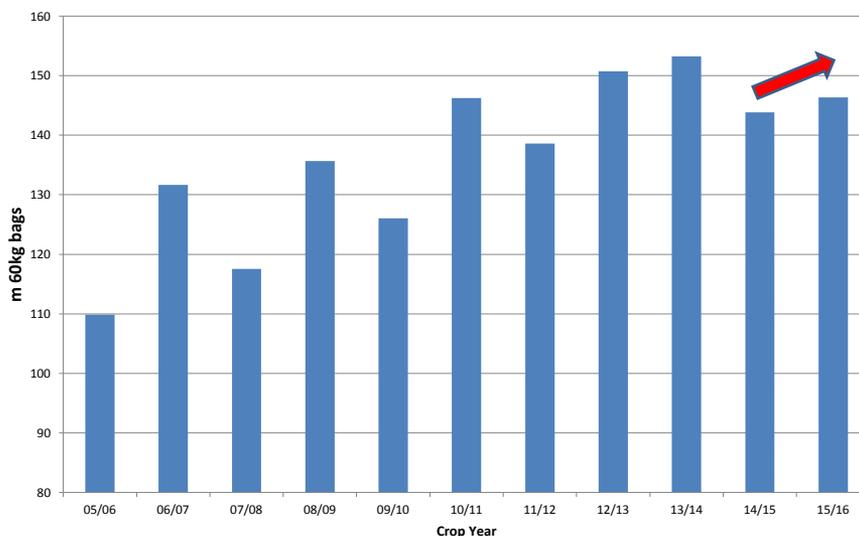


コーヒー市況

2016年1月26日(火)
東日本コーヒー商工組合

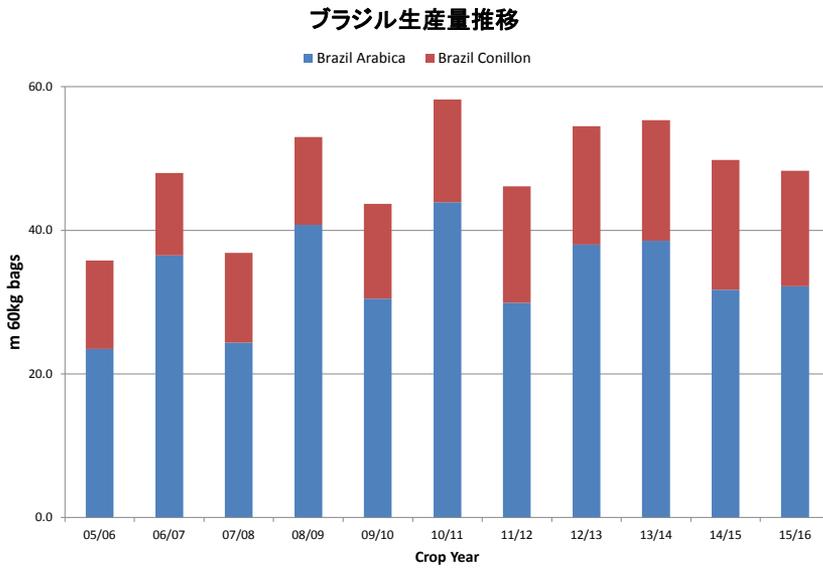
2015/16年度の世界のコーヒー生産量見通しは増加傾向に

世界のコーヒー生産量推移



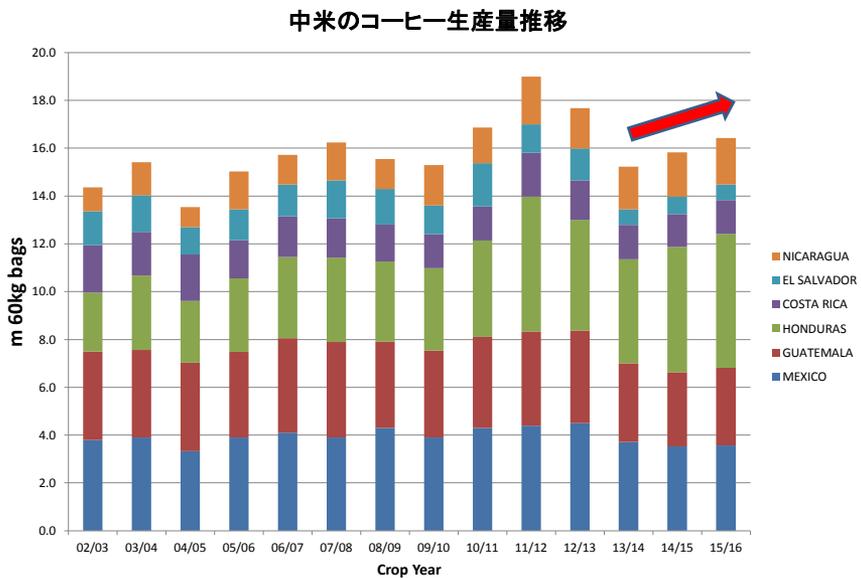
* 資料内データ出所:「NKG Statistical Unit」

2014/15および2015/16年度はブラジルの干ばつ被害が影響し減少



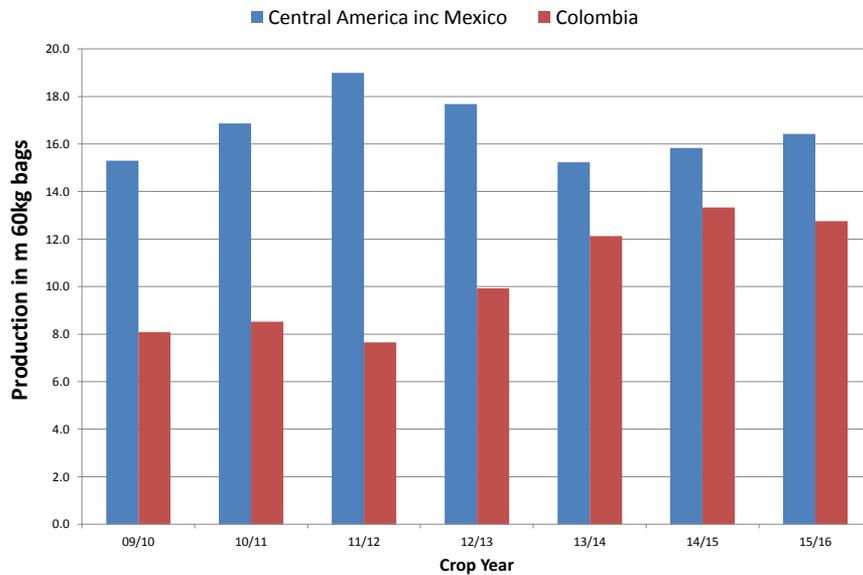
3

2013/14年度は中米でサビ病被害が出たが徐々に回復



4

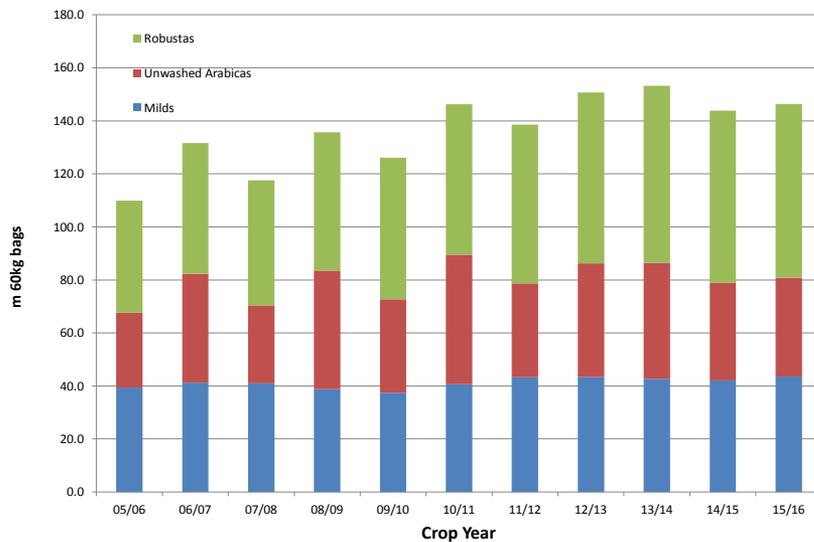
コロンビアはリノベーションが奏功し回復傾向にあったが、 2015/16年度は天候被害があり減産見込み



5

2015/16年度の生産量はマイルドコーヒーが牽引し増加見込み

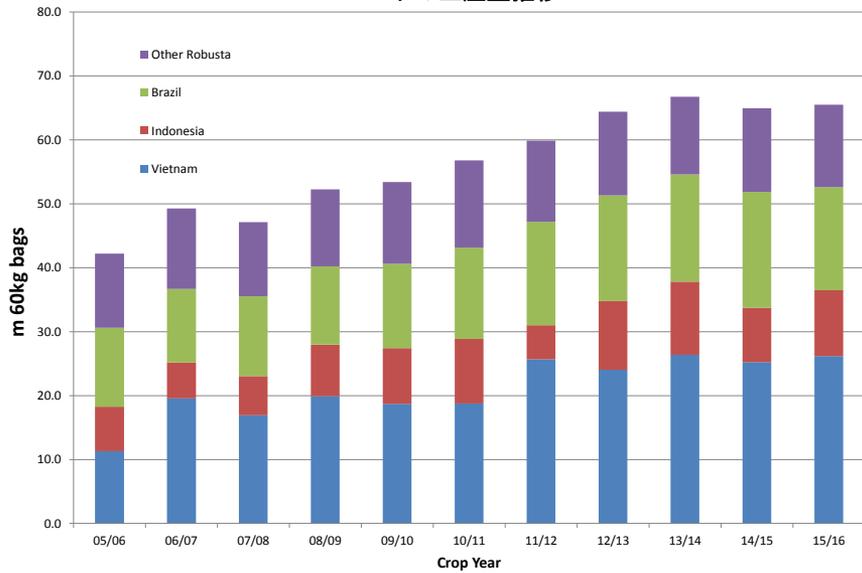
タイプ別の世界のコーヒー生産量推移



6

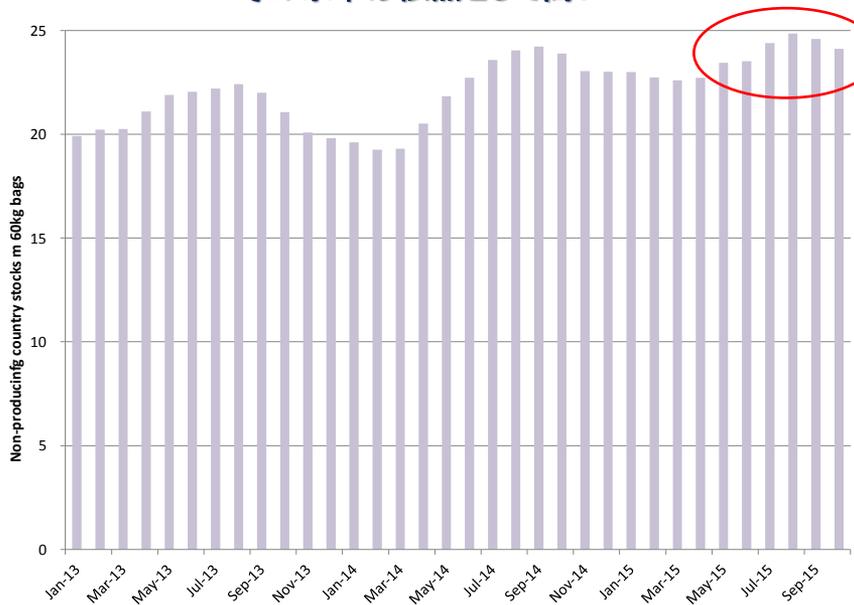
2015/16年度のロブスタ生産量はほぼ横ばい、 ブラジルコニロンの落ち込みとベトナムでの微増

ロブスタの生産量推移



7

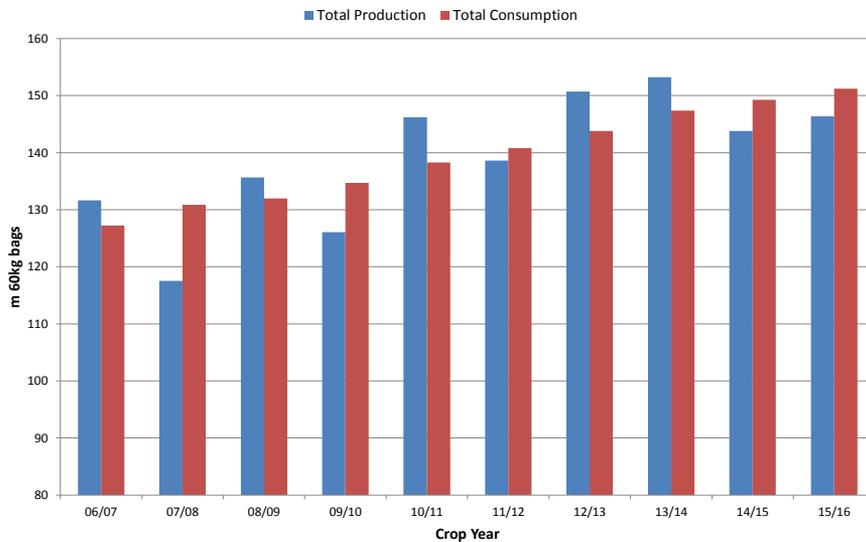
コーヒー消費国の在庫数量は2014/15年度から落ち気味だが、 その水準は依然として高い



8

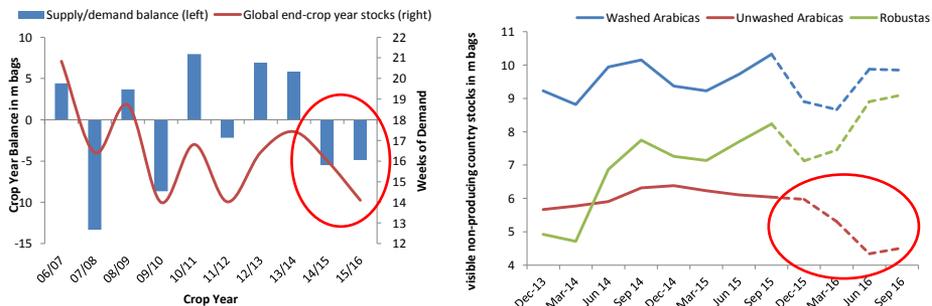
2015/16年度は2年連続の供給不足バランスになりそう

世界のコーヒー生産量と消費量のバランス



9

2015/16年度の供給不足バランスについて



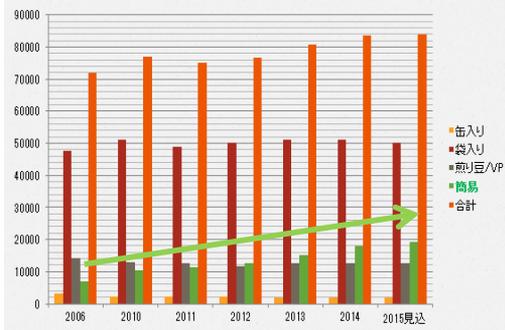
- 2015/16年度の490万袋の供給不足がどのように影響するか
- ブラジルのリアル安が2015/16年度のブラジルの国内在庫量に大きく影響を及ぼしそう
- ベトナムの国内在庫は2015/16年度を通じて変化はなさそう
- ロブスタからアラビカへ需要転換する(ブラジルで100万袋、その他の消費国で100万袋)ことで基本的にはアラビカが供給不足感が強まりそう

10

最後に。。

これからのキーワード

- ・安定した美味しさ
 - ・利便性
 - ・こだわりのコーヒー
- (原料、加工、流通、抽出、売り方など
価値提案は様々！)



レギュラーコーヒー家庭用市場商品形態別出荷量の推移(酒類統計月報より)

